

東京外国為替市場委員会 第 265 回会合 議事録

開催日時	2023 年 10 月 11 日
場 所	日本銀行
議 長	井上 吉康
副 議 長	大澤 孝元
副 議 長	金戸 正登
書 記	桜 健一
出 席 者	25 名

I. 議長所属エンティティ変更について

井上議長より、自身の所属エンティティが変更となった旨の報告がありました。また、所属エンティティ変更後も、当委員会の議長職を続投することについて説明がありました。

II. GCoC 再遵守に向けたフォローアップについて

金戸副議長より、東京市場における改定版コードの再遵守状況について情報の更新がなされました。連絡窓口整備の継続方針が提案され、全会一致で了承されました。

III. GFXCの動向について

桜書記より、Proportionality WGによるコード遵守負担削減のためのツールの日本語版実装について、今後の作業スケジュールの報告がありました。

桜書記より、次回コード改定に向けたサーベイを実施中であることが報告されました。

桜書記より、次回GFXC本会合でのゲストスピーカーを募集している旨の情報共有がありました。

IV. 株式取引決済日短縮について

小林委員より、米国の株式取引決済日T+1日化にかかる為替市場への影響に関するWGについて、活動の報告がありました。今後、セルサイドとバイサイド向けにアンケートを実施する方針であることも併せて報告され、特段異論は示されませんでした。

小林委員より、アンケートの実施に際してリーガルチェックが必要か、問題提起されました。星野委員や大澤副議長からの過去の類似事例の紹介を踏まえ、田中委員より、アンケートの内容について、同委員の所属金融機関の有識者に確認を依頼する旨提案がなされ、全会一致で了承されました。

加藤委員、金戸副議長から米国の株式取引決済日T+1日化に関するグローバルな動向の紹介があり、委員間で議論が交わされました。

V. その他

井上議長より、BCP三市場合同訓練を11月15日に行う旨の情報共有がありました。

高山委員より、フォレックスセミナーを来年2月に開催する予定である旨が報告され、特段異論は示されませんでした。加えて、セミナーのテーマについても議論を進めている旨、報告がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (10月11日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(モルガンスタンレーMUFG証券)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○桜 健一	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ワラント [®] 銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○加藤 明	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBS [®] デイリング [®] リソース [®] ジャパン)
	○大須賀 萌	(ゴールドマン・サックス証券)

<準委員>

	○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
	○田中 潤平	(みずほ銀行)
	○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
	○内山 祐樹	(三井住友銀行)
	○平井 裕一郎	(日本銀行)

<オブザーバー>

松浦 晃弘 (財務省)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。